



平成30年 四国がんセンター パス大会

テーマ：今、必要とされるパスを考える

日時：平成30年2月24日（土） 13:00～17:00

場所：四国がんセンター 本館3階 研修室

司会進行：羽澤 昌里、野本 枝里

13:00～

1. 開会あいさつ

四国がんセンター 院長 谷水 正人

13:05～13:55

2. 一般演題

【発表5分 質疑応答2分】

座長：四国がんセンター 消化器内科医師 浅木 彰則、看護師長 村上 直子

1. パスの質の向上に向けた取り組み

～看護師と医師でアウトカム評価を実施～

クリニカルパス推進委員会 A グループ 看護師 大濱 留美

2. 地域連携パスと連動した化学療法パスの作成

クリニカルパス推進委員会 B グループ 呼吸器内科医師 原田 大二郎

3. 今、患者さんに必要とされる患者用パスを考える

～看護師が患者用パスを有効活用する方法～

クリニカルパス推進委員会 C グループ 看護師 池田 柊子

4. WG負担軽減への取り組み

クリニカルパス推進委員会 D グループ 消化器内科医師 浅木 彰則

5. 当院のBOM、MEDIS標準看護用語導入における問題点

鳥取県立中央病院 看護局 副看護師長 岸野 亜希

6. 高崎総合医療センターにおけるクリニカルパス活動

高崎総合医療センター 副看護師長 村上 廣野

13:55～14:30

3. 新規クリニカルパス紹介

【発表3分 質疑応答2分】

座長：四国がんセンター 呼吸器内科医師 原田 大二郎、看護師長 濱口 かおり

1. 臍頭十二指腸切除術

肝胆膵科 米澤 捺美

2. ラムシルマブ+ドセタキセル+G療法

クリニカルパス推進委員会 B グループ 小川 友梨

3. R-EPOCH療法

血液腫瘍内科 三浦 仁美

4. 婦人科放射線療法

婦人科 楠崎 桜

5. 中心静脈カテーテルポート造設パス

乳腺外科 星野 舞

6. 緩和 看護ケアパス

緩和ケア内科 吉岡 真美

— 休憩（10分） —

14：40～15：35

4. シンポジウム

【発表5分 総合討論30分】

座長：消化器外科医長 羽藤 慎二、副看護師長 清水 弥生

テーマ：BOM（Basic Outcome Master）の現状と課題

導入 四国がんセンター 消化器外科医長 羽藤 慎二

演者1. 愛媛県立中央病院 医療情報管理室 主任 竹田 直弘

演者2. 鳥取県立中央病院 呼吸器乳腺内分泌外科部長 前田 啓之

演者3. 四国がんセンター 消化器外科医長 小島 誉也

演者4. 高崎総合医療センター 外科医長 坂元 一郎

— 休憩（10分） —

15：45～16：45

5. 特別講演

座長：四国がんセンター 特命副院長 河村 進

テーマ：クリニカルパスをより理解するためのよもやま話

城東中央病院 前院長、現（株）ソフトウェア・サービス顧問 井川 澄人先生

16：45～

6. 表彰式

四国がんセンター 看護部長 吉田 眞弓

7. 総評

四国がんセンター 副院長 山下 素弘

8. 閉会あいさつ

四国がんセンター 事務部長 上甲 尚史